

日本語に関する調査研究の変遷と日本語教育への応用 (2450年の研究者が見る史料)

横山詔一（国立国語研究所）

2021年3月11日（木）13時～14時30分
東洋大学FD研修会

謝辞

この発表資料の作成にあたり、次の方々にお世話になりました。記して感謝の意を表します

前田忠彦先生（統計数理研究所）、久野雅樹先生（電気通信大学）、相澤正夫（国立国語研究所名誉教授）、高田智和、野山広、福永由佳、朝日祥之



国立国語研究所(NINJAL)



統計数理研究所(ISM)

429年前に誕生した現存する日本最初の**日本語学習読本**(室町時代の日本語発音がわかる)

- 天正遣欧少年使節とイエズス会宣教師がリスボンから持ち帰った**グーテンベルク印刷機**により1592年に天草で印刷。現存する日本最古の活版印刷の本は1591年刊行
- 当時の口語体文章が**ポルトガル語式のローマ字**で書かれている
- 大英図書館所蔵の天草版平家物語、イソップ物語などのカラー画像を国立国語研究所から公開
https://dglb01.ninjal.ac.jp/BL_amakusa/



『日本のことばとHistoriaを習い知らんと欲する人のために世話にやわらげたる平家の物語』

では、いまから429年後、2450年の日本語研究者・日本語教育研究者が眼にする史料（資料）は？

日本語史上の重要なトピックとして、これからも不動の位置を占め続けると予想される大きな出来事

- 第1次アメリカ教育使節団の報告書（1946）の第2章「国語の改革」
- 日本語表記のローマ字化を「勧告」
- ちなみに、第1次アメリカ教育使節団長は Stoddard

歴史的背景：当時はどんな雰囲気だったのか



1945年8月30日14時05分，厚木海軍飛行場に到着
これから横浜市のホテルニューグランドに向かう

マッカーサー日本到着時のカラー映像

https://www.youtube.com/watch?v=5_mhHXmNupw

GHQ占領期の略年表(日本：黒字，海外：青字)

	政治・経済・社会	教育・言語政策
1945年	8月，第二次世界大戦終わる。マッカーサー来日。GHQの日本占領開始，民主化・非軍事化を推進。	
1946年	1月，天皇「人間宣言」。3月，チャーチル「鉄のカーテン」演説，冷戦の始まり。4月，戦後初の総選挙(婦人参政権の実現)。11月，日本国憲法公布。	3月，アメリカ教育使節団『報告書』でローマ字採用を勧告。11月「当用漢字表」「現代かなづかい」内閣訓令・告示。
1947年	5月，日本国憲法施行。12月，改正民法公布(家制度廃止)。内務省解体。	2月，文部省「ローマ字教育実施要項」公表。3月，教育基本法，学校教育法公布。
1948年	8月，大韓民国成立。9月，朝鮮民主主義人民共和国成立。11月，極東軍事裁判。対日占領政策の経済復興重視への転換。	2月「当用漢字音訓表」。8～10月，読み書き能力調査実施。10月，文部省教科書『民主主義上』。12月，国立国語研究所創立。
1949年	4月，NATO成立。10月，中華人民共和国成立。11月，湯川秀樹にノーベル物理学賞。	4月「当用漢字字体表」。8月『民主主義下』刊行。
1950年	2月，米マッカーシー旋風の始まり。6月，朝鮮戦争勃発。7月から年末，企業のレッドパージ。	9月，第2次アメリカ教育使節団，ローマ字教育の改善勧告。
1951年	4月，マッカーサー解任。9月，サンフランシスコ講和条約調印。日米安全保障条約調印。	4月『日本人の読み書き能力』刊行。
1952年	4月，連合国の日本占領(事実上，米国の単独占領)の終結。GHQの廃止。日本の主権回復。	

歴史学や政治学の観点から読み書き能力1948年調査の位置づけを考えると

- この調査の発端は、第1次**アメリカ教育使節団**が1946年3月31日にマッカーサー元帥に提出した『**報告書**』の第2章「**国語の改革**」

なお、日本を占領していたのは連合国であってアメリカ（だけ）ではない

- ✓ 連合国のいちばん上に極東委員会（ワシントン、最高政策決定機関）
アメリカ合衆国，イギリス，中国，ソヴィエト連邦，オーストラリア，オランダ，フランス，インド，カナダ，ニュージーランド，フィリピンの11か国のちに，ビルマ，パキスタンが加わって13か国
- ✓ その下に**対日理事会**（東京）
アメリカ合衆国，イギリス，中国，ソヴィエト連邦の4か国

歴史学や政治学の観点から読み書き能力1948年調査の位置づけを考えると

- 略年表にもある第1次アメリカ教育使節団『報告書』について、1946年4月7日の段階で、マッカーサー元帥は以下の声明を出した
 - 「国語の改革に関する勧告のなかには、あまりにも遠大であるため、**長期間の研究**と今後の計画に資するに過ぎないものもある」（英文原文は以下で閲覧可）
<https://babel.hathitrust.org/cgi/pt?id=pur1.32754081234191&view=1up&seq=7>
- 国語改革に**積極的ではない**ように見える

きょうの流れ

第1部 「日本人の読み書き能力1948年調査の結論を読み直す」

✓ 日本語に関する調査研究の変遷を知るにはその起点を知るべし

1. 目的, 方法, 結果, 結論

(1) 調査の目的 (2) 方法: どのような設問だったのか (3) 結果と結論

2. ゼロ点の人という基準について

(1) 非識字者と判定すべき人を見逃しているのでは?

(2) 非識字者率の修正案

3. 90点満点の人という基準について

(1) 機能的識字 (functional literacy) に関する設問と結果

(2) 全体のまとめ

第2部 「1948年調査」と東洋大学のご縁について

第1部

日本人の読み書き能力1948年調査の結論を読み直す



国立国語研究所(NINJAL)



統計数理研究所(ISM)

日本語に関する調査研究の**変遷を知るにはその起点を知るべし**

1. 科学的な**リテラシー調査**の起点
2. 日本における**世論調査**や**選挙予測調査**の起点
3. 大学入試センター試験等の**大規模学力テスト**の起点（肥田野直，2020，2021）
4. 日本における**社会言語学**の起点
5. 日本における**コーパス言語学**（語彙調査，用語用字調査）の起点
6. 国立国語研究所（**1948年12月20日創立**）の起点



柴田 武

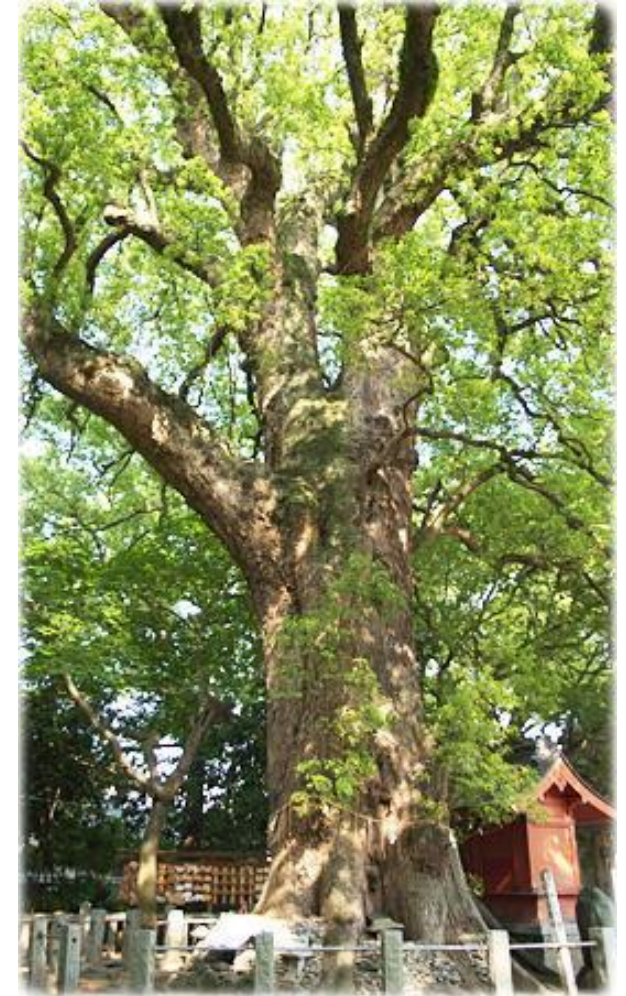


林 知己夫



肥田野 直

- 連合国最高司令官総司令部（GHQ/SCAP）が提供した人材育成の場
- 前頁のすべての項目が「日本人の読み書き能力1948年調査」を起点とする
- その方法論は諸学界で発展を続けている
- たとえば鶴岡調査の方法論
- きょうは時間がありませんので、2021年3月中に公開予定の以下の動画教材をご覧ください
- 国立国語研究所言語学レクチャーシリーズ第八回「言語変化の統計理論入門」



一つの幹から多くの枝が出ている
愛媛県新居浜市一宮神社の一番楠
根元に樹洞（じゅどう）がある

日本人の読み書き能力1948年調査の結論を読み直す

1. 目的, 方法, 結果, 結論

国立国語研究所 高田智和

2021年3月27日 (土)

野山科研キックオフ国際シンポジウム



国立国語研究所 (NINJAL)



統計数理研究所 (ISM)

1948年調査が「現代の日本語に及ぼした影響」について

- 東京大学出版会の見解を『UP』36巻6号（2007年6月15日発行）の49頁「ことば言葉コトバ」から引用
 1. この見解は世間で広く共有されている認識の典型例
 2. その認識は論理的整合性を有するのか？

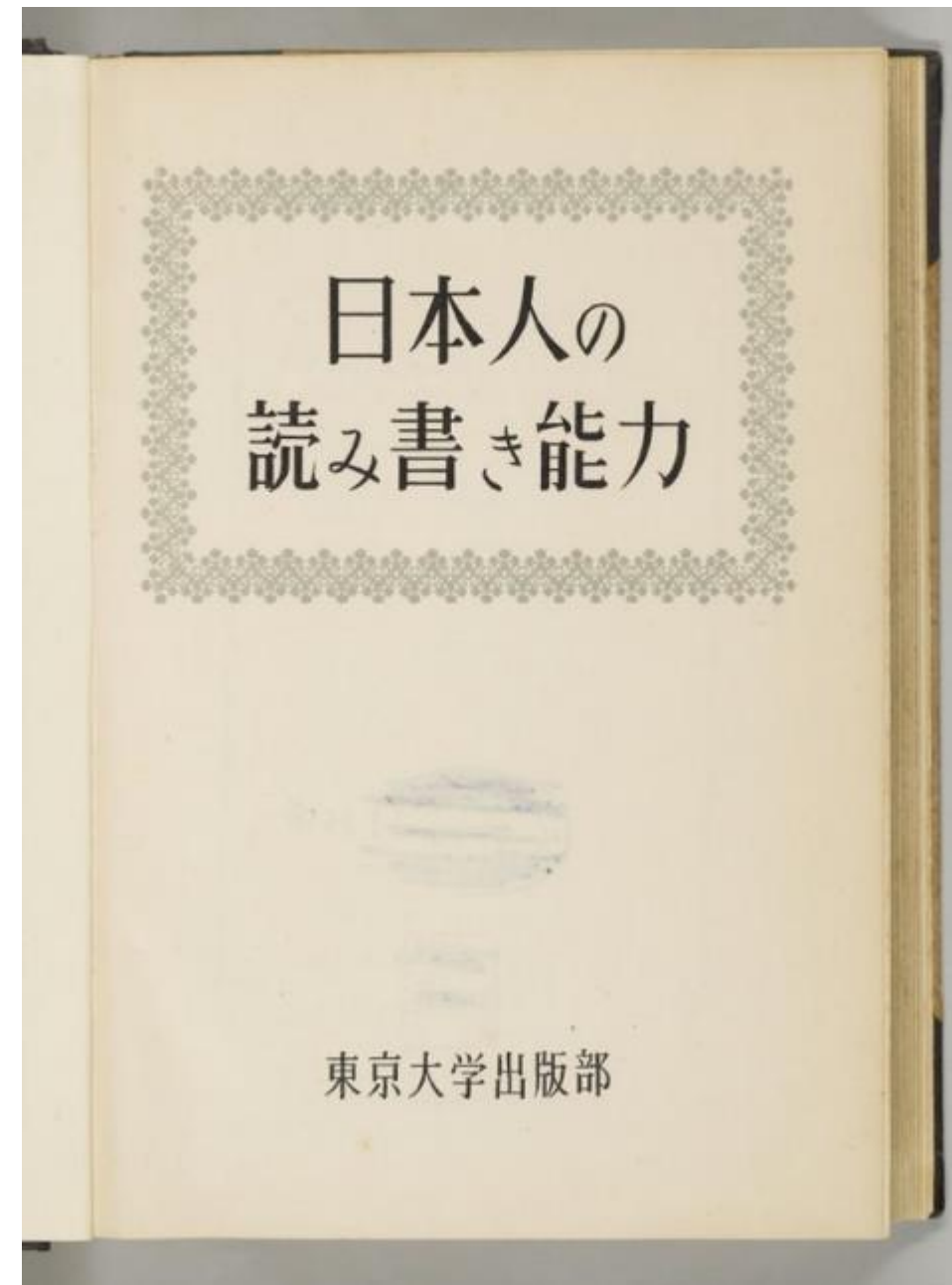
過日、「言語が開く公共世界」をテーマとするフォーラムが催された。それは日本語を主要な対象にモンゴル・中国・韓国出身者も加わり、日本語を用いての会で、戦後日本の国語政策についても活発な議論が行われた。その中で『日本人の読み書き能力』という本の名前があがった。1951年初版、B5判736頁、東京大学出版部刊。

これは占領下の1948年3月にGHQ民間情報教育局のペルゼル博士（ハーヴァード大学）を主査とした日本語改革検討の一環として結成された委員会による調査の報告書である。日本側は国立教育研修所が対応、石黒修をはじめ林知己夫、柴田武、野元菊雄ら少壮気鋭の研究者を集めたほか、新聞人も参加。同年8月全国一斉に実施された調査は、結果として日本人のきわめて高い読み書き能力（リテラシー）を証明し、一部に伝えられた日本語のローマ字化の企図を阻んだと評価された。小会創設早々の記念碑的出版物である。

報告書のページ数，版元，出版年月，価格などについて

- 900ページを超えると言われているが，今回点検したところ実際は750ページに達しないことがわかった
- 東京大学出版部（現在の東京大学出版会）から出版
- 1951年4月に初版，再版は同年7月
- 販売価格は1,800円

1951年当時の価値は？国家公務員初任給平均は1950年4,223円，2020年は185,200円，これをもとに1950年の1,800円を2020年の価値に変換すると約79,000円



注

1. 本研究では『日本人の読み書き能力調査』（1951, 読み書き能力調査委員会, 東京大学出版部）における「文盲」を「非識字者」, 「文盲率」を「非識字者率」と言い換える
2. 『日本人の読み書き能力調査』（1951）を「報告書（1951）」と略称することがある

調査の目的

- 報告書（1951）1頁の冒頭に明記

§ 0 調査の目的と今までの調査

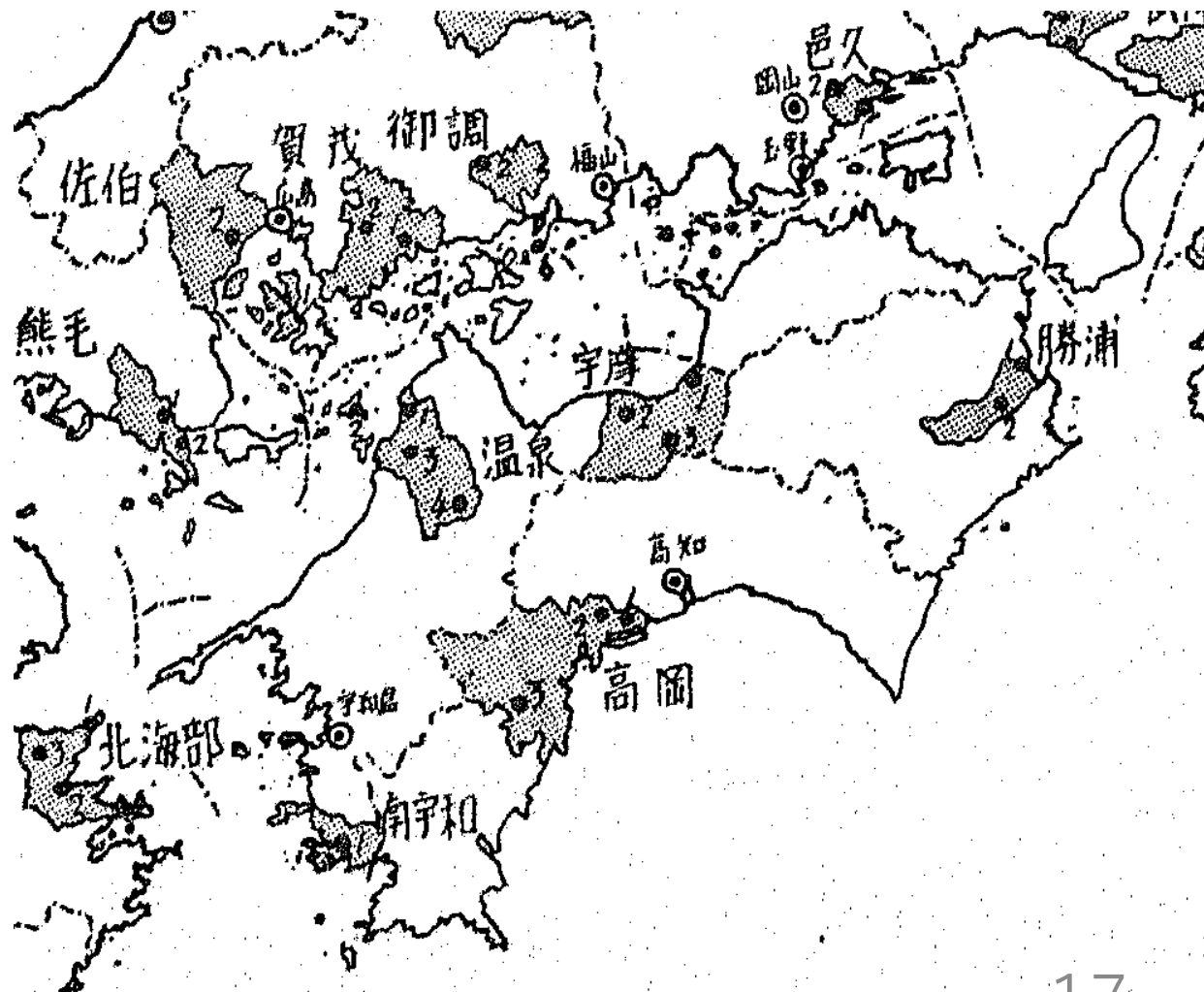
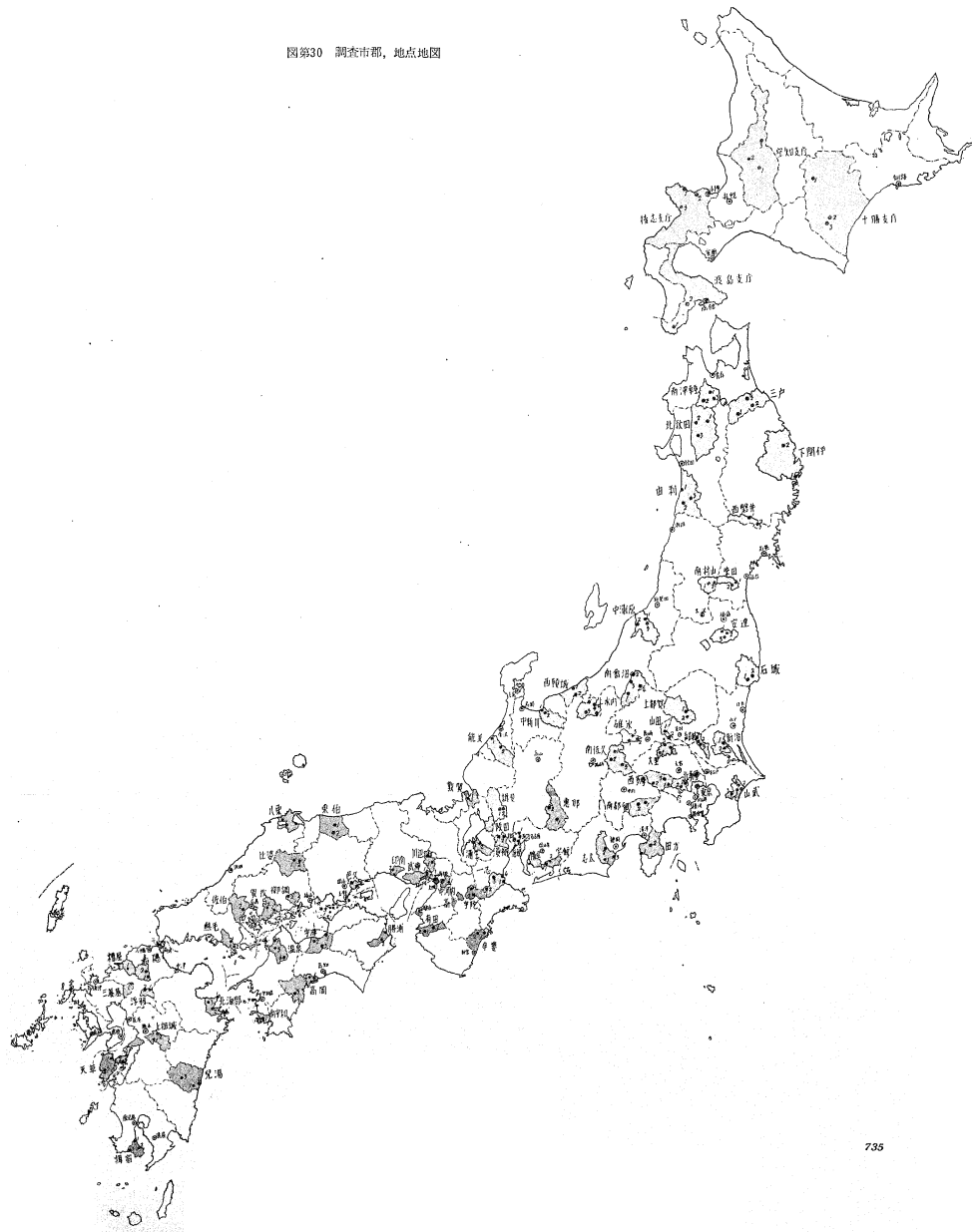
§000 調査の目的

日本国民として、これだけはどうしても読んだり、書いたりできなければならないと考えられる、現代の社会生活を営むうえに必要な文字言語を使う能力を調べること。

・いつ、どこで調査したのか？

1. 1948年8月と9月，全国270地点で
2. ただし沖縄県や香川県などでは実施していない（先行研究に指摘なし）

図第30 調査市部，地点地図



だれに対して調査を実施したのか？

- 配給台帳等に基づくランダムサンプリングによって抽出された「sampleさん」に対して実施



実態をつかむ： 代表性を保証するために必要な方法

だれに対して調査を実施したのか？

- sampleさんは何人だったのか？

21,008人, 21,000人, 17,100人, 16,820人, 16,814人と諸説あるが, 実際は以下の通り

1. 事前に21,008人を無作為抽出
2. 本調査に参加したsampleさんは 16,814人
3. 横須賀市でサンプリングをやり直してデータを入れ替えた
4. その結果, 本調査より6名増えて16,820人に (達成率80.0%)

だれに対して調査を実施したのか？

• sampleさんの年齢層や性別などは？

1. 15歳（1933年生）から64歳（1884年生）までの男女，**全国規模で女性のデータを初めて収集か？**（先行研究に指摘なし）
2. 男性の場合，1945年以前に実施された徴兵検査にともなう「壮丁教育調査」（簡単な読み書き能力検査）の経年データが公開されている

どのような問題だったのか

試験官はどのように説明（教示）したのか

報告書のスキャン画像を示す

- 問題用紙の大きさ：ヨコ36.9センチ，タテ26.2センチ（ほぼB4判ヨコ）
- 問題用紙の枚数：6枚
- 文字は手書き，活字ではない

問題用紙の1枚目

以下の3問が印刷されていた

- 問題（一）試験官の発音した語をひらがな，カタカナで書く（8問）
- 問題（二）漢数字，アラビア数字の書き取り（2問）
- 問題（三）試験官の発音した語を選択肢から選ぶ：表記はひらがな，カタカナ，漢数字，アラビア数字の5肢択一（12問）

次のスライド参照



ネ	ネ	ネ	ネ	ネ	△
ヨ	コ	ビ	ロ	ユ	・

ガ	カ	ア	カ	ザ	△
ラ	ラ	ラ	ラ	ラ	・
ス	ス	ス	ス	ス	・

ミ	ミ	ミ	ミ	ミ	△
シ	シ	シ	シ	シ	・
ツ	レ	い	シ	ン	・

オ	オ	オ	オ	オ	△
モ	モ	モ	モ	モ	・
ツ	香	香	香	夕	・

マ	マ	マ	マ	マ	△
ア	チ	チ	マ	ン	・
チ	チ	チ	チ	チ	・

九	入	八	七	四	×
円	円	円	円	円	・

8キ	3キ	4キ	5キ	1キ	×
口	口	口	口	口	・

あ	あ	あ	あ	あ	○
ひ	ら	ゆ	た	な	・
ま	ま	ま	ま	ま	・

さ	も	ち	な	き	□
る	る	る	る	る	・

た	た	た	た	た	□
は	ば	ば	が	ゾ	・
こ	こ	こ	こ	こ	・

み	み	み	み	み	□
か	か	か	か	か	・
む	し	ソ	ん	あ	・

こ	こ	こ	こ	こ	□
ん	ん	ん	ん	ん	・
に	に	に	に	に	・

あ	あ	あ	あ	あ	□
さ	さ	さ	さ	さ	・
て	て	て	て	て	・

(三)

たいしょう に ねん はちがつ にじゅうはち にち
 ○大正2年8月 日

めいじ にじゅうはちねん くがつ じゅうろくにち
 明治28年9月 日

(二)

●●●●	●●●	●●	●	○

●●●●	●●●	●●	●	○

(一)

○ 三丁目 さんちやうめ
 五丁目 ごちやうめ
 番地 ばんち
 番地 ばんち

26.2cm

36.9cm

問題（一）と問題（三）に関する試験官の説明（抜粋）

なお、問題（二）の説明はここでは省略

△問題（一）〔実働時間、コトバヲ読ム時間ヲフクメテ 1 問 30 秒グライ〕

では、用紙の一番外側のを 1 枚とってください（ヤッテ見セル）。この紙です（開イテアゲテ示ス）。右上にこう書いてあります（声ニ出サナイデ（一）ヲ黑板ニ示ス）。ここでは、わたくしのいうことばを、ワクのなかのそれぞれきめられた場所に、ひらがな、あるいはカタカナで書いてください。たとえば、わたくしが『上のワクの白丸（○ヲ黑板ニ示ス）の書いてある下のところに、ひらがなで「いろ」、花のいろの「いろ」（ヤユックリ、「」ノナカノ部分ヲ強ク発音スル）という字を書いてください』といいましたら、そこに「いろ」という字だけを、ひらがなで書くのです（黑板ニ示ス）。○

てください。それでは、まず上の段を右から左にやっけて行きます。上の段はひらがなで書いてください。

1 ひとつ目、小さい黒丸がひとつ書いてあるすぐ下のワクです（黒板ニ示ス）。ひらがなで、「さくら」、春に咲く「さくら」です。——（約 15 秒）——いいですか、今のは春に咲く「さくら」ですね。

2 ではふたつ目、すぐ左の小さい黒丸がふたつ書いてあるすぐ下のワクです（黒板ニ示ス）。ひらがなで、「たどん」、火鉢やコンロに使う「たどん」です。——（約 15 秒）——（ツギニウツル要領ハ1ノ場合トオナジ、以下同様）

3 ひらがなで、「かぼちゃ」、食べる「かぼちゃ」です。

4 ひらがなで、「きっぷ」、汽車の「きっぷ」です。

これで上の段は一番左まですみしました。こんどは下のワクをやってもらいます。やりかたは今までのとおなじですが、こんどはカタカナで書いてください。たとえば、わたくしが、『^{シロマル}○の書いてある下のところに、カタカナで「ナイフ」、紙などを切るときに使う「ナイフ」という字を書いてください』、といいましたら、そこに「ナイフ」という字をカタカナで書くのです（黒板＝示ス）。○のところはためしですから、みなさまも「ナイフ」と書きこんでみてください。いいですか、それでは（書ク場所ノ示シカタハマエノ場合トオナジ）、

1 カタカナで、「アメリカ」、国の名前の「アメリカ」です。（所要時間、ツギニウツル要領ハマエトオナジ）

2 カタカナで、「うどん」、食べる「うどん」です。

3 カタカナで、「チャボ」、にわたりの「チャボ」です。

4 カタカナで、「コップ」、水をのむときに使う「コップ」です。——（約15秒）

——いいですか、今のは水をのむときに使う「コップ」ですね。ではやめてください。

△問題 (三) [実働時間, コトバヲ読ム時間ヲフクメテ 1 問 25 秒グライ]

では、つぎにうつります。こんどは、こう書いてあるところ（声ニ出サナイデ(三)ヲ黑板ニ示ス）です。その左に、字の書いてあるワクがたくさんあります。そのうち、右の行の一番上に、^{シロマル}○がひとつ書いてあるところがあります。そしてその○の左に、よこに五つことばが書いてあります。ここでは、わたくしのいうことばが、五つのことばのうちの、どれにあたるかを答えてもらいます。たとえば、わたくしが「あたま」（調査者ジシンノ頭ヲ示ス）とにいきましたら、この五つのうち（黑板デ示シナガラ）から、「あたま」という字を見つけて○^{マル}でかこむのです（黑板ニ示ス）。それでは、これはためしですから、みなさまも鉛筆を持って「あたま」という字を○でかこんでみてください。いいですか。一度つけた○を直したいときには、それを^{バツ}×じるしで消し、正しいと思うほうを○でかこんでください。

では、今やったためしのすぐ下のところから、下のほうへやっけて行きます。

1 ひとつ目、□と小さい黒丸がひとつあるところ、「さる」、動物の「さる」です(約 10 秒)——(ツギニウツル要領 問題 (一)ノ場合トオナジ)

2 「たばこ」、すう「たばこ」です。

1 ひとつ目、□と小さい黒丸がひとつあるところ、「さる」、動物の「さる」です(約 10 秒)——(ツギニウツル要領 問題 (一)ノ場合トオナジ)

2 「たばこ」、すう「たばこ」です。

3 「みかん」、食べる「みかん」です。

4 「こんにゃく」、食べる「こんにゃく」です。

5 「あさって」、あした、あさっての「あさって」です。

一番下の細長いのは最後にしますから、それはとばして、こんどは左側に移ります。

6 左側の行の一番上、△と小さい黒丸がひとつあるところ、「ネコ」、動物の「ネコ」です。

7 「ガラス」、窓の「ガラス」です。

8 「ミシン」、裁縫のときに使う「ミシン」です。

9 「おもちゃ」、子供の「おもちゃ」です。

10 「マッチ」、火をつけるときに使う「マッチ」です。

11 その下、×と黒丸がひとつあるところ、「八円」、ねだんの「八円」です。

問題用紙の2枚目

- 問題（四）試験官の発音した語を選択肢から選ぶ：表記は漢字，5肢択一（10問）
- 問題（五）漢字の書き取り（15問）

次のスライド参照

問題（四）に関する試験官の説明

では、今やったためしのすぐ下のところから下のほうへやって行きます。（場所ノ示シカタ、時間、ツギニウツル要領等マエトオナジ）

- 1 「^{デグチ}出口」、『出口はこちら』というときの「出口」です。
- 2 「^{ウケツケ}受付」、『受付はあちらです』というときの「受付」です。
- 3 「^{キツテ}切手」、『切手をはる』というときの「切手」です。
- 4 「^{バシヨ}場所」、『物をおく場所』というときの「場所」です。
- 5 「^{チュウイ}注意」、『よく注意しなさい』というときの「注意」です。

これで、右側は一番下まですみましたから、こんどは、その左側を上からやって行きます。

- 6 「^{デンワ}電話」、『電話をかける』というときの「電話」です。
- 7 「^{カイサツ}改札」、駅にある「改札」です。
- 8 「^{ホンセキ}本籍」、『あなたの本籍はどこですか』というときの「本籍」です。
- 9 「^{シンロク}申告」、『役場に申告する』というときの「申告」です。
- 10 「^{カカリ}係」、『係にきいてください』というときの「係」です。

問題用紙の3枚目

- 問題（六）意味が通じる語を選択肢から選ぶ：表記は漢字，4肢択一（15問）

次のスライド参照

(六)

○朝太陽は

冬 東 雨 上
から出る。

病氣のときは

健康 死亡 危険
にみてもらう。

きょうは砂糖の

配給 産業 食糧 数量
があります。

わが國は米國から小麦を

資金 輸入 法案 声明
する。

選挙のときはもとよい人に

結果 発表 委員 投票
したい。

あの人の

態度 國民 各派 必要
は立派だ。

大会の日時を

労働 予算 決定 事件
した。

私は仕事がないからすぐ

年齢 就職 保険 経歴
したい。

米と

申込 記帳 差引
に豆が来る。

けさの地震は相当の

被害 確犯 場合
ある見込。

塩の

至急 高價 登録 家庭
のすまない方は早くして下さい。

この

意見 經濟 生産 問題
はもう解決された。

供出の

消費 金融 割当 放出
をきめる。

適当な

企業 措置 指定 提出
をとる。

組合に対する

政府 事情 講和 計画
の方針がきまった。

統制を

上程 該当 緩和 緩和
する。

問題用紙の4枚目

- 問題（七）語の意味を選択肢から選ぶ：問題語の表記は漢字， 選択肢はひらがな， カタカナ， ルビ付き漢字， 5肢択一（15問）

次のスライド参照

○父

ひと
おとうさん
兄弟
おあさん

警官

あいつ
警告
巡査
役人

禁煙

スリに御用心
ほうしをとれ
静かにせよ
ここからはいるな
タバコを吸うな

報告

廣告
ほうし
経過
新聞

調査する

手紙を出す
かんがえる
役場に行く
巡査が来る

希望

のぞき
将来
たのしみ
心配
思いがかなう

修理する

理由をのべる
直す
着物を着る
なぶれる
やぶれる

廃止する

品物が来ない
あるはけい
病気になる
やめる
出発する

交渉する

けんかする
話しあう
訪問する
汽車にのる
はじめ

價格

支拂
資材
買入
統制
値段

維持する

期待する
ひとつかない
もちたえる
たすける
生活する

現在

実際
これからさき
住所

実施する

ほんとうにある
まもる
とりしまる
まごしものをする
おこなう

協議する

賛成する
さめる
力をあわせる
相談する
会を開く

領收する

受取る
税金をおさめる
記入する
金をかりる
占領する

利潤

ききめ
商賣
もうけ
便利
利

問題用紙の5枚目

- 問題「(八)の一」読解問題で正答を選択肢から選ぶ：問題文は漢字仮名交じり， 選択肢の漢字にはルビがある場合も， 5肢択一（7問）

次のスライド参照

村民運動会

6月5日
10時-16時

青草村小学校校庭
雨天順延
青草村青年会

大阪では朝鮮からの引揚者中村三郎さんに百万円当った。娘さんから貰った小遣いで銀行から買った二枚の宝くじの中一枚が当たったもので家の者にも知らせずしまっておいたが、出してみたら当たっていたというので大サワギ奥さんと娘さんとむすこさんの四人ぐらし。

十八日午後十時ころ品川区大崎一ノ三八四山田栄吉方で一むね十一坪を全焼、電熱器の不始末らしい。

東京都内十七の職業安定所に押しかけた求職者は四月中に三万余で前月より一割の増加だが求人逆減る一方で男女を通じてまともなのはわずか二〇%。五月は一そう深刻で、三日の某職業安定所の窓口には赤ちゃんを背にした婦人などまじえて約二千名の失業者群が早朝から長い列をつくらせていた。

(例) このどうは何のしらせてすか。

(答) 村会
運動会
おまつり
卒業式
草かり

(問) この運動会は五日に雨が降たら、どうなりますか。

(答) 今年はやらない雨が降ってもやるようになるかわからない。天気の良い日にのぼすひと月のぼす

(問1) 百万円当った中村さんはぜんぶで宝くじを何枚買いましたか。

(答) 一枚
二枚
三枚
四枚
五枚

(問2) その宝くじはどこから買いましたか。

(答) タバコ屋
大阪
娘さん
銀行
中村さん

(問) 上の文章は何のことをいっていますか。

(答) 火事
土地
料理
たきび
停電

(問1) 上の文章は何のことをいっていますか。

(答) 結婚がまとまる
配給の行列
子供の育て方
賃金をあげる要求
仕事がないからつらい

(問2) 三日とは何月の三日のことですか。

(答) 前月
四月
五月
来月
某月

(問3) 約二千名はどのような人たちのならんでいる列ですか。

(答) 東京都民
職業安定所の役人
男女
仕事をみつけた人たち
赤ちゃんをおぶった人

問題用紙の6枚目

- 問題「(八)の二」読解問題で正答を選択肢から選ぶ：問題文は漢字仮名交じり，選択肢は5肢択一（2問）と4肢択一（4問）

次のスライド参照

東京都立看護婦養成所生徒募集

一、受験資格 甲種 高等女学校卒業

者又はこれと同等以上の学力ある二十五才以下の女子

乙種 小学校高等科卒業者又はこれと同等以上の学力ある二十五才以下の女子

一、修業年限 甲種 三年 乙種 二年

(問一) 今年高等女学校を出たばかりの十八才の人はこの試験を受けることができませんか。

(答) できません。三年前ならできた。もう七年まで聞いてみないとわからない。

(問二) 小学校の高等科を出ただけの人は、この養成所へ入ってから卒業するまでに何年かかりますか。

(答) 八年、六年、五年、三年、二年。

今年の米の収穫は、天候不順のため、相当の減収を免れまいした

(問一) 相当の減収を免れまいとはどういうことですか。

(答) 米の収穫はかなり減りそうだが、米の収穫はあまり減らない。米の収穫は多いほどよい。米の収穫が減っては困る。

が、それに対する方策を誤るならば、そうでなく

(問二) それとは何を言いますか。

(答) 今年の方策減収世相

てさえ不安定な世相を一層悪化せしめるおそれなしとしない

(問三) そうでなく、てさえとはどういうことですか。

(答) 米がとれなくても、来年になっても天候が不順でも米がふつうにとれても世の中はこれ以上悪くならない。世の中はもと悪くなるかもしれない。世の中をこれ以上悪くしてはならない。世の中がもと悪くなくても心配ない。

(問四) 世相を一層悪化せしめるおそれなしとしないとはどういうことですか。

(答) 世の中はもと悪くなるかもしれない。世の中をこれ以上悪くしてはならない。世の中がもと悪くなくても心配ない。

得点の分布

配点は90問すべて1問1点，すなわち正答数が得点

1. 得点ゼロだった人は1.7%，90点満点だった人は4.4%（下の表）
2. 全体（N=16,820）の得点分布はJ字型（次頁の図1参照）

code	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	09	08	07	06	05	04	03	02	01	00		
点数	90	89 85	84 80	79 75	74 70	69 65	64 60	59 55	54 50	49 45	44 40	39 35	34 30	29 25	24 20	19 15	14 10	09 05	04 01	00	計	
全国	市部	372 6.9	1921 35.6	1042 19.3	594 10.9	355 6.6	247 4.6	143 2.7	117 2.2	81 1.5	62 1.2	63 1.2	57 1.1	62 1.2	53 1.0	41 0.8	36 0.7	40 0.7	31 0.6	15 0.3	50 0.9	5382 100.0
	郡部	360 3.1	2559 22.4	1981 17.3	1381 12.1	1004 8.8	717 6.3	547 4.8	443 3.9	357 3.1	271 2.4	251 2.2	220 1.9	226 2.0	199 1.7	175 1.5	177 1.5	134 1.2	92 0.8	101 0.9	243 2.1	11438 100.0
	地域	732 4.4	4480 26.7	3023 18.0	1975 11.7	1359 8.1	964 5.7	690 4.1	560 3.3	438 2.6	333 2.0	514 1.9	277 1.6	288 1.7	252 1.5	216 1.3	213 1.3	174 1.0	123 0.7	116 0.7	293 1.7	16820 100.0

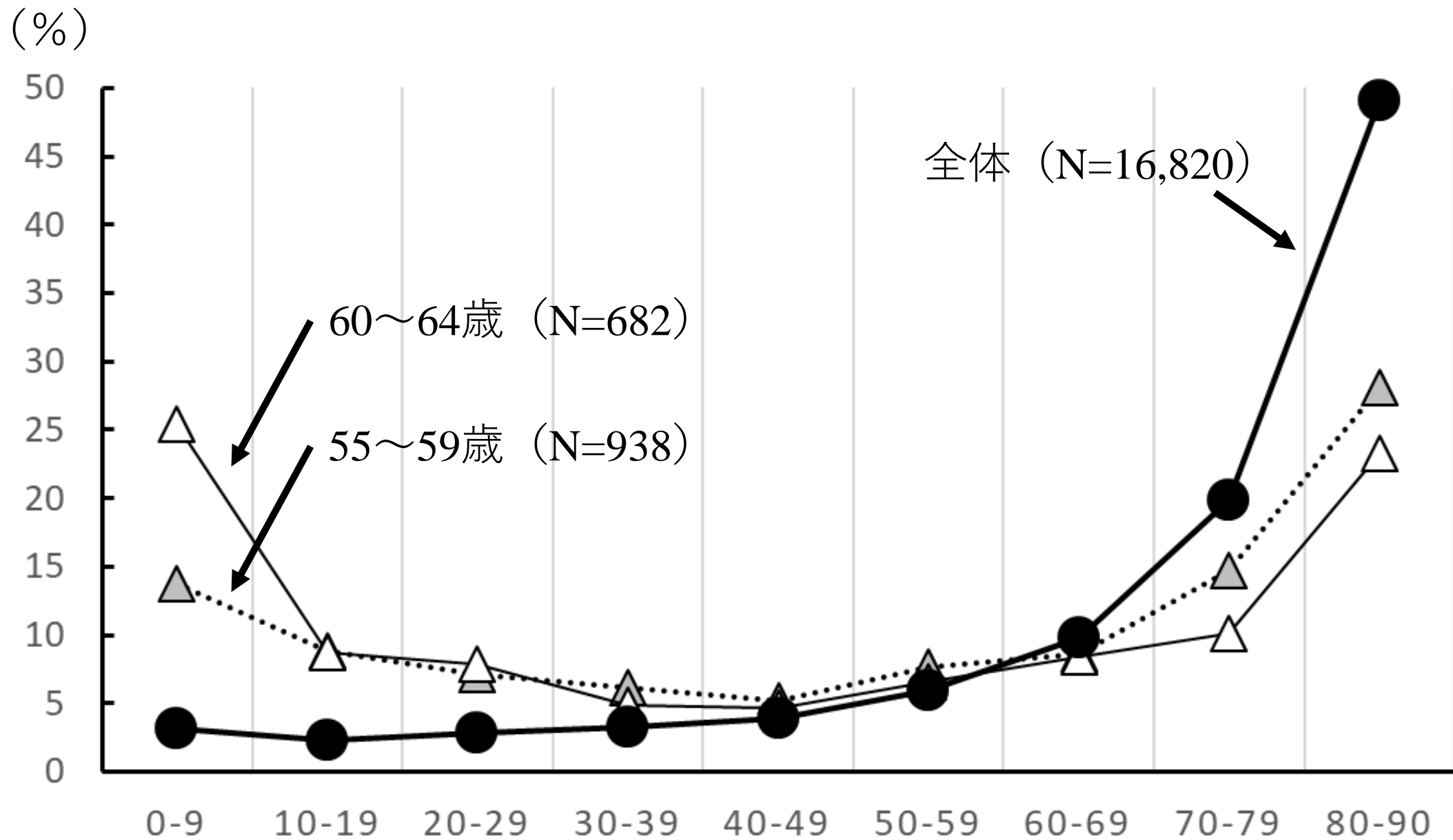


図1 得点分布 (全体 / 55歳から59歳 / 60歳から64歳)

報告書の締めくくりとして「提案」が明記されている（報告書429頁）

その冒頭部を示す

§92 提 案

日本では、義務教育がよく普及し、就学率も極めて高く、国民教育のために払った努力も従来極めて大きなものであった。このために、まったく字の読み書きができないという者は極めて少ないのであるが、それにもかかわらず、「正常な社会生活を営むのにどうしても必要な文字言語を理解する能力」は決して高いとはいえない。literacy を持つといえる者は 6.2 % にすぎない。

・ 報告書の結論の要点

1. 非識字者（完全文盲）は「**ゼロ点の人**」で、その割合は 1.7%であった
2. 日本でliteracyを持つと見なせる識字者は「**90点満点の人**」で、その割合は4.4%であった。不注意などによる失点を考慮して割合を補正したとしても6.2%にすぎない

日本人の読み書き能力1948年調査の結論を読み直す

2. ゼロ点の人という基準について

抜粋

統計数理研究所 前田忠彦

2021年3月27日（土）

野山科研キックオフ国際シンポジウム



国立国語研究所(NINJAL)



統計数理研究所(ISM)

ここでは次の点を検討する

ゼロ点の人を非識字者と定義した結果、非識字者率は1.7%であったとされているが、その判定基準は妥当性を欠くのではないか？

- 「非識字者」と判定すべき人を見逃しているのでは？

- 選択式問題は当て推量（guessing）や勘で選択肢を選んだ場合でも偶然に正答することがある

→ 「難問の選択肢は適当に選ぶべし」という方略は小学生でも知っている

ただし、当時は、分からない問題に対しては「いさぎよく」あきらめて回答しなかった人が少なくなかったとも考えられる

➤ 偶然に正答する確率の程度を「チャンスレベル」という

非識字者の判定基準

- 複合2項分布を用いた確率計算により，4割以上の人が偶然に15点以上を取れることがわかった
- 統計的検定論に当てはめて解釈すると，15点の人は**非識字者のチャンスレベルにある＝非識字者のカテゴリーに含めるのが妥当**

非識字者の判定基準

1. この方法によると、25点以上を偶然に取れる確率は0.133860%
2. 偶然に25点以上を取れるのは800人に1人ぐらいなので珍しいことが起きたと解釈、つまり有意
3. このような場合、統計的検定論では**24点以下を非識字者と判定する基準を立てる**

非識字者率の推定

1. もちろん、非識字者全員が選択式問題のすべてに回答したとは考えられない
2. そもそも多肢選択式の出題は珍しい時代だった
3. しかし「非識字者のチャンスレベルを統計的に有意に上回っている人だけを非識字者ではないと解釈する立場」を排除することは合理性を欠く
4. 非識字者率は定説の「1.7%」ではなく「6.7%」と考えるべきでは
5. 以上のことを「チャンスレベル問題」と称する

横山・前田・野山・福永・高田（2020）の研究

1. ゼロ点の人を非識字者と定義することの問題点を「チャンスレベル問題」と命名
2. 当時の非識字者率は上限で6.7%と「極めて少ない」というほどではなかった可能性があるという見方も成立することを明らかにした
3. 報告書が採用した判定基準は、非識字者の割合を過小評価する方向に設定されていたと結論づけて大過ない

- ・ 報告書の結論の表現 → 以下のように修正した方がよいのでは

原文

『非識字者（完全文盲）は「ゼロ点の人」で、その割合は1.7%であった』

修正文案

『非識字者（完全文盲）は「ゼロ点の人」と「1点から24点までの人」で、その割合は6.7%であった』

日本人の読み書き能力1948年調査の結論を読み直す

3. 90点満点の人という基準について

抜粋

国立国語研究所 横山詔一

2021年3月27日（土）

野山科研キックオフ国際シンポジウム



国立国語研究所(NINJAL)



統計数理研究所(ISM)

そもそも、読み (reading, リーディング) の目的は？

Why? なぜリーディングをするのか

1. 生きるため、生活するため、言語生活を豊かにするため (夜間中学や地域の日本語教室で学ぶ人々の感覚や思い)
2. 公共情報を得るため: 自治体Webページなど (例: ゴミ収集日)
3. 競争場面での問題解決のため: ビジネスなど
4. 楽しむため: 娯楽, エンターテインメント
5. 知的好奇心を満たすため: 自己実現, 学び
6. 癒しを得るため, 苦悩からの解放, 生きがいの探求, 魂の救済のため: 生老病死の哲学, 人生相談 (人間関係の悩み)

あなたは読み (reading, リーディング) に何を求めますか？

1. 私が人生でもっとも真剣にリーディングに取り組んだのは、入学試験会場で現代文の問題を読んでいたときだったと思う
2. どのような文章が出題されたのか、まったく記憶には残っていないけど・・・
3. 入試現代文の「読解」について、すこし考えてみたい

入試現代文の問題を作る立場

1. 20年ほど前, ある全国規模の学校組織から国立国語研究所に入試国語問題の作成について協力の依頼があった
2. 国語学者・日本語学者ではない横山が, なぜか所長の指名を受けて問題作成作業(非公開)に公務で参加
3. その結果, **出題者の立場や心理**がすこし見えるようになった

もう一つ、入試現代文に自分の文章が出題された経験から

1. ある雑誌に書いた自分の文章が、2008年1月27日に、ある私立大学の入試現代文として出題された
2. 入試現代文の「**正答とはなにか**」を考える機会に恵まれた

もう一つ、入試現代文に自分の文章が出題された経験から

1. 「著者の考えに最も近いものを次の4つの選択肢のなかから選べ」というような問題について
2. 私が著者なのに、どれが私の考えに最も近いのか**確信が持てない**場合があることを実際に体験
3. 多くの書き手が同様の述懐をしている。丸谷(まるや)才一氏の「慶応大学法学部は試験をやり直せ」(新潮文庫『完本日本語ために』所収)など
4. 出題者は「**著者の本当の考え**」を**知らずに正答を決めている**ことがよくわかった【そもそも「本当の考え」は著者でも分からないのでは？：相澤正夫氏(2019年1月31日の私信)】

入試現代文の社会性

1. 競争場面における「**ゲーム的読み**」の典型例
 - 多くの人と同じ時間に同じ文章を一斉に読み、正答を求める
 - 事後に(予備校などによる)正答例が広く社会に公開される。それが出題者グループに何らかの心理的圧力を与える
2. 正答とされるものは「**ある種の社会的規範**」
3. つまり、真偽や正誤とは別次元の基準にしたがうことが多い
4. その実例と説明は、清水義範氏の小説「国語入試問題必勝法」(講談社文庫所収)などに豊富に示されている

さて、本題に戻る。問題全体をながめてみよう

1. 問題（一）から（七）は記憶テスト

- 辞書やネット検索を利用すれば解ける

2. 問題（八）は新聞記事やチラシなど文字公共メディアの文章読解テスト

- 辞書やネット検索は歯が立たない
- 日常生活場面で必要な読解力の一部
- 機能的識字（functional literacy）に関する設問（角知行，2005，2012）
- 入試現代文を解くような「ゲーム的読み」ではない

問題は90問，うち4肢・5肢択一は65問（72%）を占める

問題（一）試験官が発音した語をひらがな，カタカナで書く（8問）

問題（二）試験官が発音したアラビア数字，漢数字を書く（2問）

問題（三）試験官が発音した語を選択肢から選ぶ：表記はひらがな，カタカナ，漢数字，アラビア数字，5択（12問）→ここまでが問題用紙の1枚目

問題（四）試験官が発音した語を選択肢から選ぶ：表記は漢字，5択（10問）

問題（五）漢字の書き取り（15問）→問題用紙の2枚目

問題（六）意味が通じる語を選択肢から選ぶ：表記は漢字，4択（15問）→問題用紙の3枚目

問題（七）語の意味を選択肢から選ぶ：問題語の表記は漢字，選択肢はひらがな，カタカナ，ルビ付き漢字，5択（15問）→問題用紙の4枚目

問題「（八）の一」と「（八）の二」読解問題で正答を選択肢から選ぶ：問題文と選択肢は漢字仮名交じり，5択（9問）と4択（4問）→問題用紙の5枚目と6枚目

✓ 問題（八）だけ肢番があり，問題用紙6枚のうち2枚を占め（全体の33%），与えられた時間も15分間（全体の25%）→ボリューム感がある

村民運動会

6月5日
10時-16時

青草村小学校校庭

雨天順延

青草村青年会

(例)

この運動会は何のし
らせてすか。

(答)

村会
運動会
おまつり
卒業式
草かり

(問)

この運動会は
五日に雨が降る
たら、どうなり
ますか。

(答)

今年はやらない
雨が降ってもやる
どうなるかわからない
天候のよい日にします
ひと月の間は

大阪では、朝鮮からの引揚者中村三郎さんに百万円当った。娘さんから貰った小遣いで銀行から買った二枚の宝くじの中一枚が当たったもので、家の者にも知らせずしまっておいたが、出してみたら当たっていたというので大サワギ、奥さんと娘さんとむすこさんの四人ぐらし。

(問) 百万円当った中

村さんはぜんぶで

宝くじを何枚買

いましたか。

(答)

- 一枚
- 二枚
- 三枚
- 四枚
- 五枚

(問) その宝くじはど

こから買いまし

たか。

(答)

- タバコ屋
- 大阪
- 娘さん
- 銀行
- 中村さん

十八日午後十時ごろ品川区大崎
一ノ三八四山田栄吉方で一むね十一
坪を全焼、電熱器の不始末ら
しい。

(問)

上の文章は何
のことをいって
いますか。

(答)

火の事
土地
料理
たきび
停電

東京都立看護婦養成所生徒募集

一、受験資格 甲種 高等女学校卒業

者又はこれと同等以上の学力ある二十五才以下の女子

乙種 小学校高等科卒業

業者又はこれと同等以上の学力ある二十五才以下の女子

一、修業年限 甲種 三年

乙種 二年

(問一) 今年高等女学校を出たばかりの十八才の人はこの試験を受けることができませんか。

(答)

できない
できる
三年前ならできた
もう七年までばできる
聞いてみないとわからない

(問二) 小学校の高等科を出ただけの人はこの養成所へ入ってから卒業するまでに何年かかりますか。

(答)

八年
六年
五年
三年
二年

今年の米の収穫は、天候不順のため、相当の減収を免れまい。したがって、それに対する方策を誤らなければ、そうでなくとも、不安定な世相を一層悪化せしめるおそれなしとしない。

(問1) 相当の減収を免れまいとはどういうことですか。

とは、そうでなくとも、不安定な世相を一層悪化せしめるおそれなしとしない。

(答)

米の収穫は、かなり減りそうだが、米の収穫はあまり減らない。米の収穫は多いほどよい。米の収穫が減っては困る。

(問2) それとは何を言っていますか。

すか。

(答)

今年の方策減収世相

(問3) そうでなくとも、不安定とはどういうことですか。

どういふことですか。

(答)

米がとれなくても、来年には、天候が不順でも、米がふつうにとれても、

(問4) 世相を一層悪化せしめるおそれなしとしないとはどういうことですか。

めるおそれなしとしないとは、どういふことですか。

(答)

世の中は、これ以上悪くならない。世の中は、もう悪くなるかも、これ以上悪くならない。世の中は、これ以上悪くならない。世の中は、これ以上悪くならない。

報告書（1951）614頁に掲出されている問題（八）の得点分布（抜粋）

- 13点満点は 28.6%
- 11点と12点は 23.9%
- よって11点以上は 52.5%

code		7	6	5	4	3	2	1	0	合計
得点		13	12~11	10~9	8~7	6~5	4~3	2~1	0	
全 国	市部	2008 37.3	1424 26.5	673 12.5	420 7.8	293 5.4	195 3.6	160 3.0	209 3.9	5382 100.0
	郡部	2826 24.7	2589 22.6	1510 13.2	1213 10.6	994 8.7	763 6.7	659 5.8	884 7.7	11438 100.0
	地域	4834 28.6	4013 23.9	2183 13.0	1633 9.7	1287 7.7	958 5.7	819 4.9	1093 6.5	16820 100.0

- ・ 報告書の結論の表現 → 以下のように修正した方がよいのでは

原文

『日本でliteracyを持つと見なせる識字者は「90点満点の人」で、その割合は4.4%であった。不注意などによる失点を考慮して割合を補正したとしても6.2%にすぎない』

修正文案

『日本で機能的literacyを持つと見なせる機能的識字者は「問八の問題で満点の13点を取った人」で、その割合は28.6%であった。不注意などによる失点を考慮して「12点と11点の人」の23.9%を加えて割合を補正したとしても52.5%にすぎない』

・全体のまとめ

報告書（1951）1頁の冒頭

§ 0 調査の目的と今までの調査

§000 調査の目的

日本国民として、これだけはどうしても読んだり、書いたりできなければならないと考えられる、現代の社会生活を営むうえに必要な文字言語を使う能力を調べること。

報告書の締めくくりとして「提案」が明記されている（報告書429頁）
その冒頭部を示す

§92 提 案

日本では、義務教育がよく普及し、就学率も極めて高く、国民教育のために払った努力も従来極めて大きなものであった。このために、まったく字の読み書きができないという者は極めて少ないのであるが、それにもかかわらず、「正常な社会生活を営むのにどうしても必要な文字言語を理解する能力」は決して高いとはいえない。literacy を持つといえる者は 6.2 % にすぎない。

▪ 全体のまとめ

報告書（429頁）には以下のように書かれている

- まったく字の読み書きができないという者は極めて少ないのであるが、それにもかかわらず、「正常な社会生活を営むのにどうしても必要な文字言語を理解する能力」は決して高いとはいえない。literacyを持つといえる者は6.2%にすぎない

これを次のように修正することを提案する

字の読み書きができるとはいえない者は6.7%と推定されるのであるが、それにもかかわらず、「正常な社会生活を営むのにどうしても必要な文字言語を理解する能力」は決して高いとはいえない。機能的literacyを持つといえる者は52.5%にすぎない

引用・参考文献

- 今村茂雄（1952）「IBM計算機械組織」『生産研究』東京大学生産技術研究所紀要4巻4号，152-157
- 岡崎世雄・小長谷和高（2009）「水品浩：創業期日本アイ・ビー・エム(株)社長：Customer's Satisfactionに捧げた闘志」『城西国際大学紀要』17巻5号メディア学部，15-28
- 勝岡寛治（1986）「日本人の『読み書き能力』調査について—占領軍日本語政策の一環として」『早稲田大学大学院文学研究科紀要別冊（哲学・史学編）』別冊第13集，103-117
- 茅島篤編（2017）『幻の日本語ローマ字化計画—ロバート.K.ホールと占領下の国字改革』くろしお出版
- 茅島篤（2019, 2020）「占領下の「日本人の読み書き能力調査」に関連する言説の検証（上）（中）」『ことばと文字』12号，13号，くろしお出版
- 木村拓也（2006）「戦後日本において『テストの専門家』とは一体誰であったのか？——戦後日本における学力調査一覧と『大規模学力テスト』の関係者一覧」『教育情報学研究』4，67-100，東北大学大学院教育情報学研究部・教育部
- 金田一春彦（1988）『日本語 新版（下）』岩波新書，3-4
- 佐藤寧（2014）「終戦直後に実施された世論調査の再検証」日本世論調査協会報『よろん』114巻26-37
- 芝祐順・渡部洋・石塚智一（編）（1984）『統計用語辞典』，新曜社

引用・参考文献

- 島村直己（1993）『近代日本のリテラシー研究序説—付・文献目録』『研究報告集14』139-203, 国立国語研究所
- 角知行（2012）『識字神話をよみとく—「識字率99%」の国・日本というイデオロギー』, 明石書店
- 統計数理研究所（1981）『日本における統計学の発展 第9巻』
https://ismrepo.ism.ac.jp/?action=repository_uri&item_id=33529&file_id=17&file_no=1&nc_session=gl38fvubl6m9m2dklrnb1vn375
- 野山広（2017）「基礎教育保障の基盤となる人材確保等の課題と展望—夜間中学における日本語の教育を支える人材に必要な資質・能力という観点から—」『基礎教育保障学研究』創刊号, 22-35, 基礎教育保障学会
- 肥田野直（2020a）「[心理学の戦後—米国教育使節団と日米学者, 1943年～52年] 第3回, 進学適性検査：エドミントン, 1947年」『UP』49巻5号, 29-35, 東京大学出版会
- 肥田野直（2020b）「[心理学の戦後—米国教育使節団と日米学者, 1943年～52年] 第4回, 進学適性検査：私とその後の進学テスト」『UP』49巻7号, 16-22, 東京大学出版会

引用・参考文献

- 肥田野直 (2020c) 「[心理学の戦後—米国教育使節団と日米学者, 1943年～52年] 第5回, 読み書き能力調査: ペルゼル, 1948年」『UP』49巻9号, 18-24, 東京大学出版会
- 肥田野直 (2020d) 「[心理学の戦後—米国教育使節団と日米学者, 1943年～52年] 第6回, 読み書き能力調査2: 国字の改革」『UP』49巻11号, 36-41, 東京大学出版会
- 福永由佳 (2013) 「書評: 角知行著『識字神話をよみとく』」『社会言語学』13, 211-219, 「社会言語学」刊行会
- マックアーサー司令部公表 (1946) 『米国教育使節団報告書』国際特信社訳,
<https://dl.ndl.go.jp/info:ndljp/pid/1272931> (国立国会図書館デジタルコレクションで公開), 英文原文はReport of the United States Education mission to Japan, submitted to the Supreme commander for the Allied powers, Tokyo, March 30, 1946, 以下で閲覧可
<https://babel.hathitrust.org/cgi/pt?id=pur1.32754081234191&view=1up&seq=7>
- 水谷静夫 (1952) 「読み書き能力調査委員会編「日本人の読み書き能力」」『国語学』第9輯, 110-112
- 横山詔一・前田忠彦・野山広・福永由佳・高田智和 (2020) 「日本人の読み書き能力1948年調査の非識字者率に対する新解釈」『日本語学会2020年度秋季大会予稿集』137-144

引用・参考文献

読み書き能力調査委員会（1951）『日本人の読み書き能力』，東京大学出版部

The US Navy Japanese/Oriental Language School Archival Project (2016) The Interpreter Archives,
University of Colorado at Boulder Libraries No. 215

第2部

「1948年調査」と東洋大学のご縁について



国立国語研究所(NINJAL)



統計数理研究所(ISM)

現存する日本最初の**日本語学習読本**
(誕生して429年, 天下の孤本と称される)

- 『広辞苑』の編者としても有名な**新村出**が大英博物館で1921年9月に閲覧
- その報告にもとづいて上田万年が1923年4月30日にパリのソルボンヌ大学で解説を録音
- 録音音声は**フランス国立図書館**から**ネット公開**されている



『日本のことばとHistoriaを習い知らんと欲する人のために世話にやわらげたる平家の物語』

フランス国立図書館からネット公開されている音声について

- ソルボンヌ大学で録音された日本語音声のうち、以下のものは上田万年の録音よりも2年ほど早い
- 心理学者の**矢田部達郎**(YG性格検査を考案)が**1921年6月8日**にソルボンヌ大学で東京方言話者として日本語発音を録音

文献と音声資料

- 清水康行(2016)「1923年にパリで録音された上田万年による『天草版平家物語』の解説と朗読」『日本語の研究』

https://www.jstage.jst.go.jp/article/nihongonokenkyu/12/1/12_60/_pdf/-char/ja

- 音声

矢田部(五十音とアクセント, 桃太郎)次頁の矢田部単独論文の萌芽

<https://gallica.bnf.fr/ark:/12148/bpt6k1290606/f1.media>

<https://gallica.bnf.fr/ark:/12148/bpt6k1290606/f2.media>

上田(天草版平家物語)

<https://gallica.bnf.fr/ark:/12148/bpt6k129082n/f1.media>

<https://gallica.bnf.fr/ark:/12148/bpt6k129082n/f2.media>

矢田部達郎, 佐久間鼎そして城戸幡太郎

- 矢田部達郎(1927)日本語アクセントの理論に関する一貢賦, 心理学研究
- 佐久間 鼎・矢田部達郎(1927)アクセント論について, 心理学研究
- 城戸幡太郎(1927)國語の文字的表現と音聲的表現, 心理学研究

https://www.jstage.jst.go.jp/browse/jjpsy/2/3/_contents/-char/ja

佐久間鼎・矢田部達郎のアクセント研究史における位置づけについて
以下、相澤正夫氏によるコメント(2021年1月25日, 横山詔一への私信)

1. 『心理学研究』に掲載された矢田部の単著論文の最後に付記(謝辞)があり、1922年夏ソルボンヌ滞在中の仕事であることが書かれています
2. 一方、1921年6月8日に例のレコードのA面「日本語の発音」とB面「桃太郎」を録音しているわけですから、同じ留学中に前後して音声録音・実験をしたであろうことが想像できます
3. 二つは繋がっており、偶然ではなさそうです

佐久間鼎・矢田部達郎のアクセント研究史における位置づけについて
以下、相澤正夫氏によるコメント(2021年1月25日, 横山詔一への私信)

1. 国語研の最近の仕事の一つに、**古典的名論文の英訳シリーズ**があります
2. その最近の収録論文が、宮田幸一のアクセント観に関する1927年の短い論文です。
原文タイトルは「新しいアクセント観とアクセント表記法」で、バンス先生ほかによる英訳です
https://repository.ninjal.ac.jp/?action=pages_view_main&active_action=repository_view_main_item_detail&item_id=3029&item_no=1&page_id=13&block_id=21
3. 宮田はこの論文の中で、自分と同じ問題を扱った**佐久間・矢田部の『心理学研究』論文(1927)を見る機会があったが、その影響を受けて書いたものではないことをわざわざ注記**しています
4. 昭和になって間もない1927年は、日本語アクセント研究史にとって重要な年であることが分かります

『日本人の読み書き能力』(1951)に登場する矢田部達郎, 佐久間鼎そして城戸幡太郎についての1948年7月7日と7月9日の記録(報告書1951の406頁)

7月7日 文部省から各都道府県教育部長あて依頼状発送方を依頼。城戸委員, CIE 河野, 斎藤両氏京都へ出張, 矢田部関西地方主任に連絡, さらに名古屋教育館へ東海地方担当方を依頼。

7月8日 大日本印刷へ印刷依頼。

CIE Pelzel 氏札幌へ出張, 軍政部, 北海道庁社会教育課へ連絡, 帰途大脇東北地方主任と連絡。

7月9日 専門委員会。CIE 河野氏福岡へ出張し, 佐久間九州地方主任に連絡。

1. 中央委員会から城戸幡太郎やCIE関係者が出張して面談した地方委員は, 矢田部達郎, 佐久間鼎, 大脇義一の3名のみ
2. 矢田部は第1次アメリカ教育使節団長Stoddardとパリ大学で面識ありか？

きょうの最終エピソード

佐久間鼎先生は東洋大学第22代学長(1960～1964), 城戸幡太郎先生は東洋大学教授(1963のみ)に

- 佐久間先生は心理学者とあるが言語学や日本語学でも有名
- 新村出と親しかった, 九州帝国大学時代は佐久間教授, 矢田部助教授

https://www.toyo.ac.jp/about/president_vicepresidents/president/fp/

佐久間 鼎



22代 ■ 1960 (昭和35) 年12月 - 1964 (昭和39) 年6月

1888 (明治21) 年千葉県に生まれる。東京帝大卒業。心理学者。文学博士。大嶋前学長の後を継ぎ、初の産学協同システムによる工学部の設置を実現する。そのほか、短期大学部、教育学科、法学部大学院博士課程、通信教育の国文学科開設、および姫路・南部の附属高校設置に尽力した。